

西海市 **社協だより** すくらむ

# 地域の師匠



児童グラウンドゴルフ教室(大島)

(関連記事 4 ページ)



# 12/3 ~ 9日 障害者週間

家族や仲間たちと楽しく暮らしたい。

自立した生活を送りたい。

障がいのあるなしに関わらず

誰もが望むこと

12月9日は障害者の日

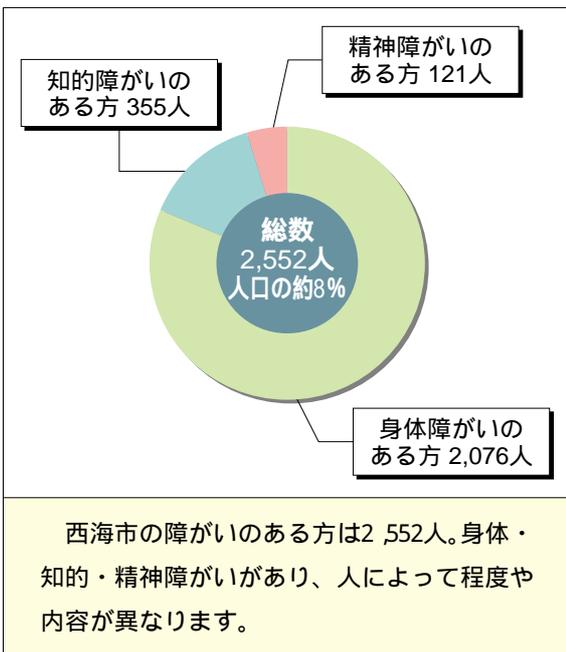
12月9日が何の日かご存じでしたか。

国連で「障害者の権利宣言」が採択された1975年12月9日にちなみ、「障害者の日」と定められました。また、12月3日から12月9日までの1週間は障害者週間とされています。

障がいのある方への理解を深めるとともに、障がいのある方が様々な社会活動に参加する意欲を高めることを目的としています。

## 市内の障がい者数(手帳保持者)

(平成20年10月末現在)



障がいあっても安心して生活できるように



西海市身体障害者福祉協会  
会長 佐古健吾さん

近年、障がいのある方を取り巻く状況は厳しくなっております。障がい者の自立支援、医療保険などの諸問題が山積しておりますが、障がいのある方が1日でも早く、安心して生活していただけるよう、日々努力して行きたいと考えています。

## 理解し合い 互いに支え合う

障がいは目に見えない障がいもありません。

目に見えない障がいもありません。障がいのある方を含み、すべての人が住みよい社会をつくるためには、障がいのある方に対する理解を図り、互いに支え合うことが大切です。

## 悩みは多種多様 まずは相談から

障がいのある方は、障がいの内容やおかれている環境によって抱える問題や悩みは多種多様。そんな悩みを聞き、本人の状況や希望に沿った的確な支援に結びつくよう、福祉事務所、社会福祉協議会、民生委員児童委員、身体障害者相談員、知的障害者相談員など、さまざまな機関で困りごとの相談に応じています。

# 一時外泊に介護等サービスを低料金で

## 生活支援サービス事業 を始めます

「何とかならないか」  
の声に応えて

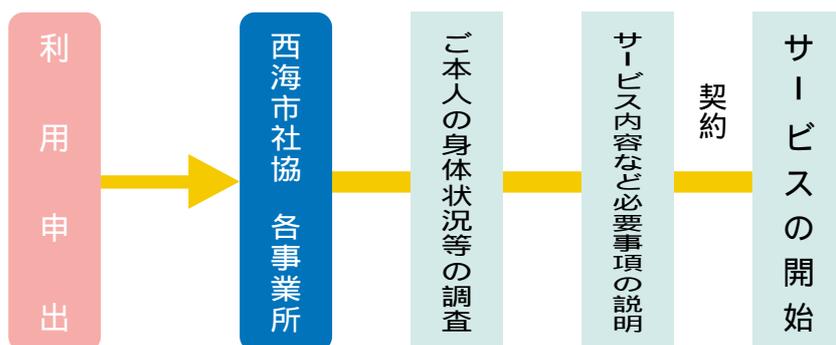
入院中や施設入所中の方が一時的に外泊し、ホームヘルパーを利用したい場合に、「何とかならないか」の声に応え、社協では便宜的にこれまで介護保険単価の10割を負担してもらい、対応してきました。

しかし、この料金では利用者の負担が重すぎることから、検討の結果、新たにホームヘルパーによる排泄介助や着替えの介助など日常生活を支援する必要がある人に、比較的安い利用料で提供する「生活支援サービス事業」を12月から始めることになりました。  
どうぞお気軽にご利用ください。

### 生活支援サービス事業

サービスの種類	ホームヘルパーによる介護や生活援助	移動入浴車を使った入浴介護	デイサービス
			
利用料	8時～18時の時間帯 訪問介護員1名30分あたり <b>1,800円</b> (30分追加ごとに500円加算) 上記以外の時間帯 <b>2,250円</b> (30分追加ごとに600円加算)	1回 <b>7,000円</b>	1回 <b>4,000円</b> (別途食事代350円)
(参考) 介護保険10割負担の場合	身体介護(30分) 2,310円	1回 12,500円	要介護3の場合7,180円 (入浴込み、別途食事代350円)

### サービス利用の手続き



緊急を要する場合以外は、原則、利用希望日の1週間前までに申し出てください。

【お問い合わせ先】  
西海市社協本所・各支所  
電話：32・1922

西崎 清（大瀬戸）	15年にわたり、保護司として犯罪や非行に陥った人の更生に尽力。
児玉春二（崎戸）	23年間にわたり、ボランティアで福祉講座書道科の講師。
福岡チヲ（崎戸）	23年間にわたり、ボランティアで福祉講座大正琴科の講師。
井手正光（崎戸）	17年間にわたり、ボランティアで福祉講座カラオケ科の講師。
だんちくかい 暖竹会（崎戸）	21年間、小学生への農園指導、福祉施設への慰問、奉仕作業など
ボランティアグループ はまゆう会（崎戸）	16年間、老人給食宅配サービス、ひとり暮らし老人忘年会の手伝い
ボランティアグループ あやめ会（崎戸）	25年間、老人給食宅配サービス、ひとり暮らし老人忘年会の手伝い

長崎県社協会長表彰

永年の福祉に尽力

13人・3団体に表彰状

永年、社会福祉に貢献した個人、団体の功績を称える長崎県社会福祉協議会会長表彰式が開かれ、このほど西海市から個人13人と3団体に表彰状が贈られました。



受賞した暖竹会の吉村会長

表彰を受けたのは、在職15年以上の市内福祉施設職員や昭和58年2月に結成された「ボランティアグループあやめ会（崎戸町江島）」など地域に貢献している団体と個人ボランティア。受賞した暖竹会（崎戸）の吉村秋治代表は「子どもから高齢者まで、地域の人のために21年間活動している。地域に密着した活動を続けていきたい」と今後の意欲を話しました。

お年寄りの手ほどきで  
児童 初めての  
グラウンドゴルフ

大島児童館



竹とんぼの飛ばし方を指導

大島児童館は児童グラウンドゴルフ大会を11月22日、馬込ゲートボール場で開き、15人が参加。児童と地元老人クラブの会員がグ

ラウンドゴルフを通じて交流しました。

初めてのグラウンドゴルフにお年寄りが児童に球の打ち方を指導するなど、和やかに競技を進めました。「ホールインワンだ」と喜ぶ児童にお年寄りは笑顔。

また、お年寄り手づくりの珍しい竹とんぼに児童は興味を示し、参加した児童は、楽しかった。おじいちゃん達は「すごい」と驚きの表情をしていました。

会員が競技通じ交流

大島でふれあいレク



缶釣り競争に「お見事!!」

レクリエーション

ンで体を動かしながら、会員同士の間で親睦を深める福祉ふれあいレクリエーション大会を社協主催により11月2日、大島農村労働福祉センター

で開きました。大島地区の身体障害者福祉協会、手をつなぐ育成会、母子寡婦福祉会の会員約70人が参加し、チームに分かれてじゃんけんゲームや缶釣り競争などを通じて交流。「いいぞ」「がんばれ」と参加者に声援を送る場面も。

# グイっと手ごたえ チャリティーイカ釣り大会



あたりを待つ参加者

釣った水イカの重量を競うチャリティーイカ釣り大会を11月2日、崎戸町で開き、約1000人の太公望が市内外から集まりました。

大会は、まだ薄暗い午前6時にスタート。親子連れや車いすに乗った人などが思い思いの場所で釣り糸を垂れ、あたりに一喜一憂していました。

優勝は900グラムの水イカをしとめた太田征治さん(時津町)。最後に参加者は景品がもれなく当たる抽選会を楽しみました。

## 赤い羽根胸に 市民が参加

11月8日には、ハウステコンボスカントリークラブでゴルフコンペを開催。63人の愛好者は、午前7時半すぎから順次スタートし、18ホールストロークプレーで順位を競いました。

### ゴルフコンペに 63人



力強いショットで

準優勝

坂本文雄さん

(西彼)

第3位

松尾信之さん

(西彼)

大会で集まった参加費の一部が赤い羽根共同募金に募金されます。

## 福祉推進員ノウハウ学びたい

西海市と同様  
ました。

西海市からは、福祉推進員連絡協議会長や各地区会長と事務局が対応。福祉推進員を立ち上げた経緯や地域での声かけの中で、福祉推進員が得た情報を民生児童委員につないだ事例などを紹介しました。

参加した視察メンバーは、「福祉推進員と民生委員との違いは」などと熱心に質問。

山口勇・西海市福祉推進員連絡協議会長は「地域住民をどうまき込むかは共通の課題。今後、市民ができることから始めることが重要」と話していました。

## 佐世保・吉井などから視察



西海市の福祉推進員活動を説明

参加した視察メンバーは、「福祉推進員と民生委員との違いは」などと熱心に質問。

補助の人が脇についてアイマスク体験



音訳ボランティア  
に関心がある市民7  
人が参加。講師に長  
崎県視覚障害者情報  
センターの職員を招  
き、アイマスク体験  
をした後、正しい発  
声法や発音のポイン

トなどを実践的に学びまし  
た。  
参加者は「専門に習うこ  
とで、聴きやすい音訳がで  
きれば」と話し、今後のボ  
ランティア活動につなげて  
いきます。

視覚障がいのある人のた  
めに、活字情報を分かりや  
すく説明する「音訳」。そ

のボランティア養成講座を  
11月15日、西海総合福祉セ  
ンターで開きました。

# 発声や発音のポイント学び 音訳ボランティアを養成



朗読体験をする参加者

お小遣いで募金



## 「募金をお願いします」 ふるさとまつりで ボランティアが呼びかけ

西海市ふるさとまつりが  
11月9日、大島運動公園で  
あり、赤い羽根共同募金の  
一環でラーメン、ポップ  
コーンを出店しました。行  
列をつくったラーメンは  
300食を完売。  
また、ボランティア団体  
「環境美化を考える会（大  
島）、大島中学校や大崎高  
校の生徒など17人のボラン  
ティアが市民に募金を呼び  
かけ、賛同者の胸に笑顔で  
羽根を付けました。

## 平成21年歌謡行事



### ミニ発表会 (歌う友の集い)

入場無料



平成21年 1月5日 9月第2日曜日 開演 12:30

会場 大島楽市2階多目的ホール

歌手募集 西海市周辺の方どなたでも可 申込は下記迄

参加料 500円/人(昼食無、40名限定 お早めに申込を)

曲名 希望者は懐メロ、新曲2曲可(2コーラス)



有料  
広告

ふれあいセンター(憩)歌謡事務局

〒857-2401 西海市大島町真砂1869番地 電話 34-4043

## 今年最後の歌姫登場

上杉香緒里

## ふれあい歌謡祭



開場 12:30 開演 13:00

平成20年12月21日(日)

会場 大島楽市2階多目的ホール

入場料 前売1,500円 当日1,800円(新曲テープ付)

発売所 大島楽市(株)バイン・教育委員会大島事務所

### プログラム

第一部 演歌大行進～歌ひとすじの道～

出演 一般カラオケ愛好者30名 出場希望者は下記へ

参加料 2,700円/人(新曲テープ付)

第二部 華麗なるコンサート～感動をあなたに～

出演 上杉香緒里 女心を唄う(テイチク)

# 連絡協だより

西海市福祉団体連絡協議会  
社協本所内 電話 29-4111



## 手延べうどんを 身障協 お歳暮に

### 身障全国大会の資金協力を

県身体障害者福祉協会は、来年、長崎県で開催される全国大会を成功させようと、次の商品を販売します。

売上の一部が大会費に充てられますので、お歳暮や家庭でご利用の際は、12月20日(土)までに事務局(29-4111)へご注文ください。

#### お問い合わせ先

西海市身体障害者福祉協会(担当:吉田)

No.	商品名	販売価格
1	手延べ黒ごま麺 20束	3,675円
2	手延べ細仕立てうどん・黒ごま麺 各7束 スープ付	3,150円
3	手延べうどん(山芋入り) 12束	3,150円
4	名代手延べそば 20束	3,150円
5	手延べうどん(山芋入り) 8束	2,100円



大島A対七釜Aの決勝戦



ホールインワンを目指しての一打

一方、11月12日に行われたグラウンドゴルフ大会では、老栄会(大瀬戸)が16チームの頂点に。準優勝に川内(西海)、3位に平山(西彼)が入り、上位3チームに県大会の出場権が与えられました。

## 老連

### 県ねんりんピック大会予選(ゲートボールグラウンドゴルフ)

#### 来年の6チームが決定

西海市老人クラブ連合会は、来年の県ねんりんピック大会の予選を兼ねたゲートボールとグラウンドゴルフ大会を西海ス

ポーツガーデンで開催しました。10月23日に行われたゲートボール大会では、各町代表の10チームによる熱戦が繰り広げられ、大島Aが3連覇を達成。準優勝に七釜A(西海)、3位に大島Bが入りました。

質問をする矢尾谷さん(崎戸町)



10月18日から2日間、大分県で九州地区母子寡婦福祉研修会が開催され、西海市から4人の会員が参加しました。体験発表では、苦難を乗り越え、今を力強く生きる姿や、母子会活動に対する理解や周知方法などの活動事例が発表され、多くの参加者に感銘を与えました。最後に助言者からは「制度が整備されても、活用しないと意味がない。社会資源を活用し、自立に向け共にがんばりましょう」と参加者にエールが送られました。

## 母子会

### 社会資源の活用を

#### 九州母子寡婦福祉研修会

## 今年も大賑わい

### 福祉4団体が出店



手をつなぐ育成会の手作り饅頭の販売

第4回ふるさとまつりが大島町で開催され、手をつなぐ育成会など福祉4団体も出店しました。身障協会や療育を考える会は、家庭から持ち寄った品物でバザーを開き、手をつなぐ育成会は手作りの饅頭などを販売。母子会は、綿菓子やカレーを販売し、訪れた人たちから「美味しかね」と大盛況でした。売上金は各団体の活動資金に充てられます。

ふるさとまつり

# お子さんの進学を応援します

## 修学資金が必要なときの貸付は？



子どもの進学には何かと支度費がかかるもの。そのための貸付制度があります。

### 対象者

- ・低所得世帯で資金の融通を他から受けることが困難な世帯
- ・借受申込人は65歳以下の方（原則は世帯主）

### 修学資金の種類

**修学費**：就学するために必要な経費（授業料、教材の購入費など）  
**就学支度費**：入学に際して必要な経費（入学金、制服などの購入費など）

資金種類	貸付限度		据置期間	償還期限	貸付利子
修学費	高 校	月額 35,000円以内	卒業後 6ヵ月以内	最長 10年以内	無利子
	高 専	月額 60,000円以内			
	短 大	月額 60,000円以内			
	大 学	月額 65,000円以内			
就学支度費	500,000円以内				

### 申し込みに必要な書類

- ① 生活福祉資金借入申込書
- ② 合格通知書、入学許可証、在学証明書のいずれか一つ
- ③ 高校の場合は成績証明書
- ④ 世帯で収入のある者全員の所得証明書
- ⑤ 連帯保証人の所得証明書又は源泉徴収票

### ご利用の条件

原則、日本学生支援機構や長崎県育英会の貸付制度が優先です。

また、西海市内に居住している60歳以下の人で、借受人と同居していない人を原則1名、連帯保証人として立てていただくこととなります。

西海市社協本所・各支所やお近くの民生委員へお気軽にお問い合わせください。電話 29 - 4081

### 募集

## 社協だよりに広告を掲載しませんか？

広告例：会社宣伝、イベント広告、求人募集、個人広告（家・ペット譲渡、本譲り）など

広告規格	縦9.6センチ×横9センチ	5,000円
及び掲載料	縦9.6センチ×横18センチ	8,000円

お問い合わせ先：西海市社会福祉協議会  
電話 29 - 4081

## ご寄付・お礼

10/15 - 11/13  
受付分

### 大島町

岩永正人様  
坂本美恵子様  
百岳一彦様  
（故）和彦様  
（故）直様

### 崎戸町

鳥羽三子様  
（故）雪太郎様

### 大瀬戸町

出口文雄様  
（故）清様  
宮村幹雄様  
（故）重一様  
岩本秀樹様  
（故）チチヨ子様  
川上和幸様  
（故）谷口シツ様  
松本キリ様  
（故）映様  
田島純子様  
（故）アヤ様

## 編集後記

「この子らを世の光に」。  
 知的障がいのある子どもたちの福祉と教育に一生を捧げた糸賀一雄氏（1914～68）の言葉である。この子らに光をあてるのではなく、障がいのある「この子ら」の存在そのものが世を照らす光。  
 その光に気づく人々が増え、ともにつながることができればいい。障害者週間を、皆が暮らしやすい西海市を目指すひとつのきっかけにしたい。

（H）